

【試合結果】

男子決勝トーナメント 決勝		SM - 4 - TK	
日時	平成19年8月23日(木)	14:20 ~	
会場	山形市総合スポーツセンター SMコート		
結果	山形第六	京北	
	山形	東京	
	99	70	30 - 11
			26 - 21
			21 - 12
22 - 26			
	OT		
審判	主審 渡辺 雄吉	副審 藤代 透	

平成19年度 全国中学校体育大会
第37回全国中学校バスケットボール大会



【個人トータル表】

x = スタートメンバー / = 出場選手 空欄 = 出場なし

山形第六		山形					
No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	熊澤 佑柁	x	12	0	6	0	0
5	高橋 貴大	x	35	4	11	1	3
6	佐藤 和樹	x	20	6	1	0	4
7	佐藤 完太	x	8	0	4	0	3
8	笹原 祐樹	x	24	0	12	0	2
9	古澤 祐介						
10	青山 陽平						
11	阿部 誠						
12	志貴 一仁	/	0	0	0	0	0
13	千葉 昂朔						
14	秋葉 真司						
15	武田 遼大						
16	八鍬 一斗						
17	東海林 燎						
18	川田 源貴						
C	植松 哲也						0
合計			99	10	34	1	12

京北		東京					
No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	前川 ジェシイ	x	30	3	10	1	1
5	井上 大地	x	9	1	3	0	2
6	最上 滉平	x	2	0	1	0	4
7	栗井 宏貴	x	8	0	4	0	0
8	寺島 悠登	/	4	0	2	0	0
9	神野 弘士						
10	宇田川 亮輔						
11	馬場 凱士						
12	佐々木 祥太						
13	池田 慶次郎	/	0	0	0	0	0
14	田渡 凌	x	17	0	7	3	3
15	菅野 遥亮						
16	三上 健人						
17	伊藤 達哉						
18	高橋 涼						
C	田渡 優						0
合計			70	4	27	4	10

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート FT = フリースロー

【試合レポート】

準決勝で本丸中に快勝した地元山形六中と、東海大第四中に大接戦の末に逆転勝ちを収めた京北中。山形六中は初優勝を、京北中は8年ぶり2度目の優勝を狙っての対戦。

両チームともハーフマンツーマンのDefでスタート。山形六は#5、#6の3P、一方京北は#4、#14のドライブや3Pで応戦。1Q残り3分、山形六の#4のスティールにより18-7となったところで、京北たまらずタイムアウト。しかし、その後も山形六の勢いは止まらず、1Qを30-11の大量リードで終了。

2Qに入り、京北は2-1-2ゾーンのDefに変え、流れを変えようとするも、山形六は#8のジャンプシュートを中心に、3Pやスティールからの速攻による変幻自在の攻撃で得点を重ね、逆にリードを広げる。対する京北も、1対1を仕掛け加点するも点差は縮まらず、前半を56-32で終了。

後半、京北はDefをオールコートマンツーマンに変えプレッシャーをかけるも、山形六の巧みなボール運びとインサイドにボールを集める攻撃が効を奏する。京北は1対1からの攻撃を続けるも、山形六の堅い守りを崩せず得点が伸びない。3Q終了時には77-44と33点の大差をつける。

4Qに入り、京北は激しいプレッシャーやダブルチームからのスティールを試みる。残り3分、京北のスピードに乗った果敢な攻めで、25点差まで詰め寄るが追い上げもここまで。結局99-70の予想外の大差で、山形六中が開催地にして念願の初優勝を手中に収めた。地元の応援を味方につけ、ここの一番に勝負強さを発揮した山形六中の全国制覇、日本一の偉業を讃えたい。

記録者: 土門 敦